

認知症は早期発見・早期治療が重要です

自分や家族が認知症かも…と心配になったら

認知症と診断されても、生活環境の改善や適切な医療や介護を受けることで認知症の進行を遅らせることができると言われています。

認知症のことで心配なことがあれば、かかりつけ医や地域包括支援センターまでご相談ください。



「認知症の症状による医療機関への受診」や「介護保険サービスの利用」などのご相談は、認知症初期集中支援チームがお手伝いします

認知症や認知症の疑いがある人、その家族のもとへ、社会福祉士や作業療法士などの複数の専門職で構成されたチーム「認知症初期集中支援チーム」が訪問します。期間はおよそ6ヵ月間。医療機関受診や介護サービスの利用、生活環境の改善・ケアについてのアドバイスなどを行います。

●令和元年度活動実績

| | | | |
|--------|-----|------|------|
| 支援対象者数 | 27人 | 訪問回数 | 489回 |
|--------|-----|------|------|



認知症初期集中支援チームの皆さん

ここも Check !

認知症地域支援推進員

認知症の人にやさしい地域づくりのため、地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を1人配置しています。認知症の人の状態に応じて必要なサービスが適切に提供されるように、医療機関や介護サービス、地域の支援機関との連携、認知症の人やその家族への相談業務を行っています。



認知症地域支援推進員
いまはやしけいすけ
今林恵介副主任

認知症の人を支えるガイドブック



認知症の基礎知識、相談窓口、各種サービスや制度などを掲載をしています。認知症の人やその家族、サポートする住民の皆さんに活用してもらいたい1冊です。地域包括支援センターでの配布のほか、市ホームページからもダウンロードできます。

市内初 / 認知症サポーターアクティブチームに認定

～新生地区福祉・認知症問題連絡協議会～



新生地区福祉・認知症問題連絡協議会の皆さん

福祉・認知症の支援が必要な人への見守り活動や、地域住民へ認知症についての理解を促す取り組みを行っています。その功績が認められ、県から認知症サポーターが認知症の人やその家族を支える活動を積極的に行う団体として、認知症サポーターアクティブチームに認定されました。



Interview - 協議会員の声一

代表 国村昌義さん(写真前列左から3番目)
平成25年度に協議会を立ち上げました。高齢者の見守り活動や住民から相談を受けた際に分からないことでもあります。日頃から地域の介護老人福祉施設白寿園や地域包括支援センターと連携がとれているので、とても心強く、安心して活動できています。

特集

知っていますか？ 認知症のこと

誰もがかかる可能性がある「認知症」。高齢化が進むにつれて認知症の人の数も増加しています。

市は認知症の啓発や、容態に応じた早期支援・早期治療のため、関係機関と連携・協力を行っています。

正しく理解し支えあうことで、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活ができるまちづくりを目指しましょう。

☎地域包括支援センター ☎63-1177

認知症ってなに？



認知症とは、さまざまな原因で脳の機能が低下し、日常生活に支障をきたす状態で、通常の加齢による「もの忘れ」とは違います。

国によると、今年度に認知症の人の数は600万人を超え、65歳以上の高齢者の約7人に1人が認知症であると推測されています。

加齢による物忘れとの違いは？

加齢による物忘れとは

加齢による物忘れは、体験の一部を忘れる、物忘れを自覚している、探し物を見つけようとするなどの特徴があり、日常生活への支障がないことが多い。

記憶の帯

(例) 朝ごはんのメニューを忘れる

認知症による物忘れとは

認知症による物忘れは、体験したこと全てを忘れる、物忘れの自覚がない、探し物を誰かに取られたと思ってしまうなどの特徴があり、日常生活に支障をきたすことがある。

記憶の帯

(例) 朝ごはんを食べたこと自体を忘れる

認知症の症状とは

認知症の症状として、全ての認知症の人に起こる脳の機能が低下してしまうことが原因の「中核症状」と、一部の認知症の人に起こる心理状態や性格、環境が原因の「行動・心理症状」があります。

中核症状(全ての人に現れる)

- ・記憶障害
新しい物事を覚えられなくなったり、思い出せなくなる
- ・理解・判断力の障害
考えるスピードが遅くなる
家電やATMなどが使えなくなる
- ・実行機能障害
計画を立てる、段取りすることができない
- ・見当識障害
時間や場所、症状が進行すると人が分からなくなる

行動・心理症状(一部の人に現れる)

- ・妄想
物を盗られたなど事実でないことを思い込む
- ・幻覚
実際に見えないものが、見えたり聞こえたりする
- ・行方不明など
帰り道が分からなくなる
- ・人格変化
短期で怒りっぽくなったりする
- ・うつ状態・意欲低下
気分が落ち込み、無気力になる
- ・介護への抵抗
入浴や着替えを嫌がる